

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）		事業計画期間	平成16年度～平成20年度																				
事業実施地区名 (都道府県名)	八溝多賀森林計画区 (やみぞたが) (茨城県)		事業実施主体	関東森林管理局 茨城森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>八溝多賀森林計画区は、茨城県北部に所在し、機能類型は、水土保全林25,605ha、森と人との共生林4,498ha、資源の循環利用林5,089haとなっており、これらの合計35,192haの国有林である。</p> <p>当計画区の立地条件等は、主として里山林であるが多様であり、自然環境の維持、保全及び水源かん養など、公益的機能の発揮等に関する地域の要請は高い。</p> <p>本事業は、これらの要請に応えながら、機能類型に応じた適切な森林整備を行うことを目的とする。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">主な事業内容</td> <td style="width: 15%;">森林整備</td> <td style="width: 15%;">更新面積</td> <td style="width: 15%;">455 (ha)</td> <td style="width: 35%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>7,213 (ha)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>17.8 (km)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>24.5 (km)</td> <td></td> </tr> </table>				主な事業内容	森林整備	更新面積	455 (ha)				保育面積	7,213 (ha)			路網整備	開設延長	17.8 (km)				改良延長	24.5 (km)	
主な事業内容	森林整備	更新面積	455 (ha)																					
		保育面積	7,213 (ha)																					
	路網整備	開設延長	17.8 (km)																					
		改良延長	24.5 (km)																					
費用対効果分析	総費用 (C)		2,572,032 (千円)																					
	総便益 (B)	水源かん養便益	2,515,454 (千円)																					
		山地保全便益	978,846 (千円)																					
		環境保全便益	425,975 (千円)																					
		木材生産便益	3,001,185 (千円)																					
		森林整備経費縮減等便益	2,240,370 (千円)																					
		計	9,161,830 (千円)																					
	分析結果 (B/C)		3.56																					
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 自然環境の維持、保全及び、特に本森林計画区では、3機能類型の中で水土保全林水源かん養タイプが7割以上占めることから水源かん養など、公益的機能の発揮等に関する地域の要請に応えるため、本事業の実施が必要である。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、上述の更新、保育及び路網整備を実施することは、森林の持つ水源かん養などの公益的機能が着実に発揮される場所であり、また、当該地域は、スギの人工林を代表とする八溝地域を形成していることから、これらの実施は、地域の林業、木材産業等の振興に大きく寄与するなど、地域の特性を踏まえた有効な事業と認められる。 ・ 効率性： 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて、総合的かつ客観的に検討したところ、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、路網整備が効率的に計画されており、地域の特性も踏まえた有効な事業と認められる。</p>																							